

2017年1月2日

あおぞら投信株式会社

『酉年の 夜明けに一声 鳴くならば
ココ結構 想像しっつ』

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

今年2017年(平成29年)の酉年は、海外では米国新大統領就任やフランス大統領選挙など、国際政治の方向には注視が必要な状況が続きます。日本の外交も益々その力を試されるでしょう。世界の新たな秩序形成の時でもあります。一方、日本にとっては国内での改革や成長を、どのように進めて行くかが大切な時であることに変わりはありません。特に、2020年の東京五輪に向けてのカウントダウンもいよいよ進む中で、新たな創造力と想像力が必要なのだと思います。

具体的には戦後の制度改革の中では、年金に関するものが続きます。まず、確定拠出年金改正法の一部施行により個人型確定拠出年金(愛称:iDeCo)の加入範囲が拡大します。公務員への適用など、小さな一歩が始まります。また年金受給資格期間が25年から10年に短縮されます。これにより今後、約64万人の方々が新たに年金受取が可能となるとみられます。一方、厚生年金保険料率が2017年9月分以降18.3%へ引き上げになります。そして、2020年10月の消費税率10%への引き上げに向かうこととなります。このように年金と財政の姿を追うことは重要です。

また成長については、農林水産物・食品の輸出額1兆円のターゲットは2019年ですが、東京都の4倍とも言われる休眠農地活用に向けて、農地税制などを通じて次世代へのシフトをさらに進めるべきでしょう。その他ではインバウンドも大きな成長分野であり、2020年の年間訪日外国人旅行者4000万人に向けての受入れ態勢整備が必要です。それは、ホテル・運輸・ショップなどのハード面と、リピーターに向けての様々な体験ツアーといったソフト面の多面的なアイデアが求められています。これからは、どの分野においてもこの変化の時期に成長を進めるためには、各自の想像性ある生産性向上へのチャレンジがもっとも大切になるのだと考えます。

先進7カ国(G7)の労働生産性 (時間当たり、1970年~2015年)

| 1970年 | 1980年 | 1990年 | 2000年 | 2010年 | 2015年 |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 米国 7.0 | 米国 15.8 | 米国 27.8 | 米国 40.8 | 米国 61.9 | 米国 68.3 |
| カナダ 6.0 | カナダ 14.0 | フランス 26.0 | フランス 40.2 | フランス 58.1 | フランス 65.6 |
| イタリア 4.7 | イタリア 13.7 | イタリア 24.5 | ドイツ 37.8 | ドイツ 56.9 | ドイツ 65.5 |
| フランス 4.5 | フランス 12.9 | カナダ 23.2 | 英国 36.4 | 英国 47.8 | 英国 52.0 |
| 英国 4.4 | ドイツ 12.1 | ドイツ 22.9 | イタリア 35.6 | イタリア 46.8 | イタリア 51.9 |
| ドイツ 4.3 | 英国 11.3 | 英国 21.2 | カナダ 33.5 | カナダ 46.3 | カナダ 50.9 |
| 日本 2.7 | 日本 8.0 | 日本 18.1 | 日本 27.5 | 日本 38.7 | 日本 42.1 |

単位：購買力平価換算米ドル

出所：日本生産性本部のデータを基にあおぞら投信が作成

本資料は情報の提供を目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。ここに示された意見などは、本資料作成日現在の当社の見解であり、事前の予告なしに変更される事もあります。投資信託の取得に当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。

商号：あおぞら投信株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第2771号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 ホームページ・アドレス：<http://www.aozora-im.co.jp/>